

運動の重点

高齢者と子どもの交通事故防止

交通事故死者数全体の約7割を占める高齢者と、次代を担う子どものかけがえのない命を、社会全体で交通事故から守りましょう。特に、視認性が低下し、重大事故の多発が懸念される夕暮れ時と夜間の交通事故を防止しましょう。

ご存知ですか ～サポカー・サポカーSとは？～

セーフティ・サポートカー(サポカー)とは、自動ブレーキを搭載した全ての運転者に推奨する自動車です。

セーフティ・サポートカーS(サポカーS)とは、自動ブレーキに加え、ペダル踏み間違い時加速抑制装置等を搭載した、特に高齢運転者に推奨する自動車です。



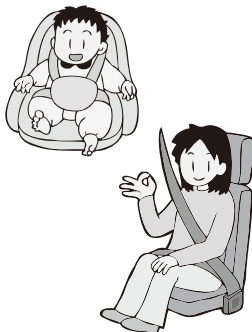
「夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動」10月1日～12月31日

推進事項

- 夕暮れ時の早めのライト点灯(自動車、オートバイ、自転車)
- 反射材の着用推進(歩行者、自転車利用者)

シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

万が一、事故にあったときの被害を軽減させるため、車に乗ったときは、全ての座席でシートベルトを着用しましょう。また、乳幼児を同乗させるときは、チャイルドシートを使用してください。後部座席を含めた全ての座席でシートベルトとチャイルドシートの着用が義務付けられています。



もし、シートベルトを着用していたら…(平成30年9月末現在)

区分	死者数(人)	構成率(%)	
交通事故死者	61	—	
四輪車乗用中の死者	25	41.0	
シートベルト	着用	10	40.0
	非着用	15	60.0

※シートベルト非着用の死者15人のうち、10人は着用していれば助かったと推定されます。

横断歩道における歩行者優先の徹底

ドライバーは横断歩行者の有無に注意して、横断歩道における歩行者優先を徹底し、歩行中の交通事故を防止しましょう。

昨年、JAFが行った全国実態調査において、信号機のない横断歩道を歩行者が渡ろうとしている場面で、9割以上の車が一時停止していないことが判明しています。

横断歩道を渡ろうとする歩行者がいる場合、ドライバーは横断歩道の直前で車を一時停止させ、通行を妨げないようにしましょう。

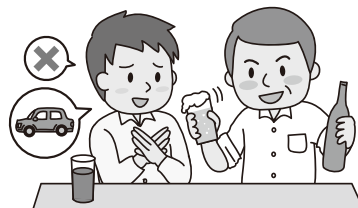


歩行中における交通死亡事故の発生状況(平成30年9月末現在)

区分	死者数(人)	構成率(%)	
交通事故死者	61	—	
歩行中の死者	15	24.6	
歩行者の状態	道路横断中	10	66.7
	その他	5	33.3

飲酒運転の根絶

県民一人ひとりが『飲酒運転は絶対しない、させない、許さない』という自覚をもって、社会全体で飲酒運転を根絶しましょう。



- 12月1日は、「三重県飲酒運転0をめざす推進運動の日」です。
- 「ハンドルキーパー運動」に参加しましょう。

